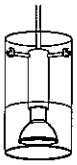
Panasonic®

# 取扱説明書

保管用
保証書別添付
施工説明付き

## 住宅用照明器具（ペンダント）



## 品番 LB12551

**お客様へ** このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1〜2ページ）を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

**工事店様へ** この説明書は必ずお客様にお渡しください。

上手に使って上手に節電

## 安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。 |
| ⚠ 注意 | 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。 |

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。

| | |
|---|---|
| ⃠ | してはいけない内容です。 |
| ❗ | 実行しなければならない内容です。 |

## ⚠ 警告

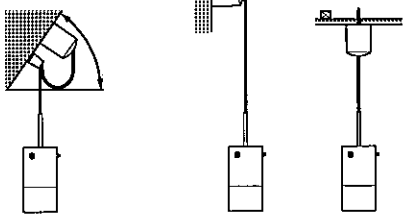
### 禁止

**■次のような場所には取り付けない**
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

・55度を超える傾斜した場所（コードハンガーを使用する場合）
コードハンガーを使用しない場合 傾斜天井不可

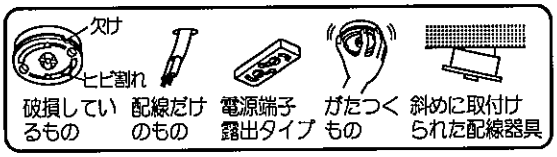
・壁面

・補強のない薄い天井（ベニヤ板や石膏ボード等）



●この器具は天井吊り下げ専用です。

**■次のような配線器具には取り付けない**
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。




●工事店、電器店配線器具の交換を依頼してください。（交換には資格が必要です。）

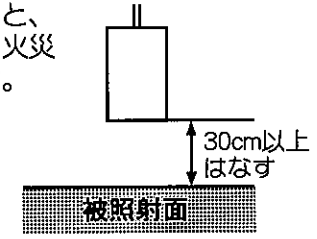
### 必ず守る

**■異常を感じた場合、速やかに電源を切る**
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

**■ランプは器具表示のものを使用する**
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

**■交流100ボルトで使用する**
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

**■器具と被照射面は、30cm以上はなす**
指定距離より近いと、被照射物の変色・火災の原因となります。




### 分解禁止

**■器具を改造したり、部品交換をしない**
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

# ⚠注意

必ず守る

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても、内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
●1年に1回は同梱の「安全チェックシート」（保証書内在中）に基づき自主点検してください。

接触禁止

■点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
●お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

水ぬれ禁止

■浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
この器具は非防水です。
守らないと、火災、感電の原因になることがあります。

禁止

■温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因になることがあります。
●器具の真下にストーブなどを置かないでください。

■布や紙など燃えやすいものをかぶせない
火災の原因になることがあります。

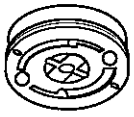
## 施工前のご確認事項

■配線についてのご注意
・壁スイッチを設けることをおすすめします。
壁スイッチを設けないとランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。

## 付属部品の確認

■施工する前にまず付属部品をご確認ください

□配線器具
（丸型フル引掛シーリング(1個)）



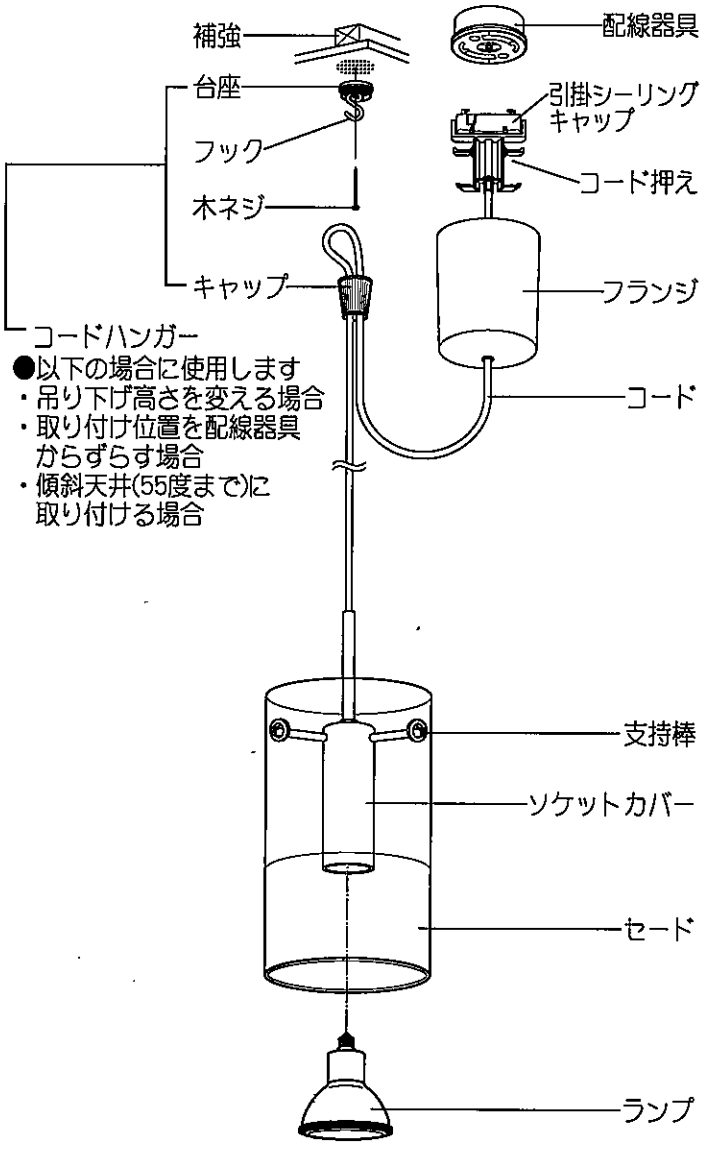
□引掛シーリング用木ネジ(2本)

□コードハンガー

キャップ、　台座、　フック、　木ネジ長

●使用しない付属部品は大切に保管してください。
引っ越しなどで配線器具が変わったときに必要な場合があります。

## 各部のなまえ

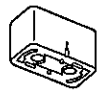


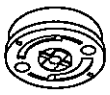
# 照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

## 1 天井の配線器具を確認して取り付けの準備をする

**取り付けできる配線器具**

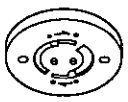

角型引掛シーリング
品番：WG1000


丸型フル引掛
シーリング
品番：WG5005
WG5015

丸型引掛シーリング
品番：WG4000・WG4420
WG4005・WG4425
WG1500

引掛埋込ローゼット
品番：WG6000
WG6420
引掛露出ローゼット
品番：WG6130

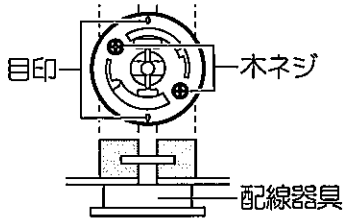
フル引掛ローゼット
品番：WG6005


引掛埋込ローゼット
（ハンガーなし）
品番：WG6001WK

**同梱の配線器具は使いません**

**上記6タイプ以外の配線器具**

**同梱の配線器具に取り替える**（工事店、電器店に配線器具の交換を依頼してください。交換には資格が必要です。）



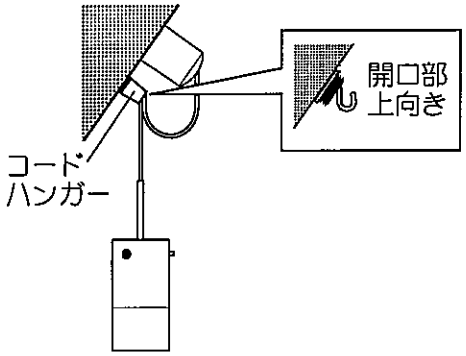

**⚠警告**

**目透かし天井へ取り付ける場合は、**
**目透かしの方向に目印を合わせて取り付ける**
必ず守る 守らないと、落下によるけがのおそれがあります。

## 2 取り付け時の確認を行う

**傾斜天井(55度まで)へ取り付ける場合**

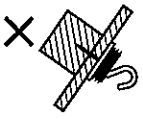
必ず、コードハンガーを使用して取り付ける。

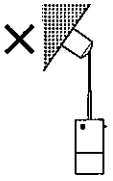



**⚠警告**

次のような取り付けはしない

禁止


フックの開口部が
下向き。


配線器具から直接
器具を吊り下げる。

**器具落下によるけがのおそれがあります。**

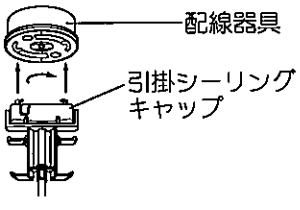
**コンクリート天井の場合**

付属の木ネジは使えません。
鉄筋コンクリート天井用コードハンガーを使用してください。(別売LK01071K)
取り付けは工事店、電器店に依頼してください。

## 3 配線器具に引掛シーリングキャップを取り付ける

・止まるまで右に回す。

確認 取り付け後、ボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認する。



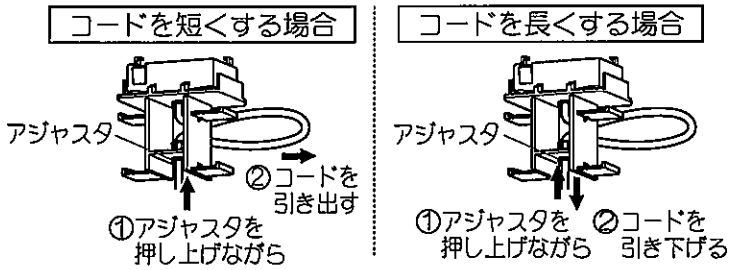
# 照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

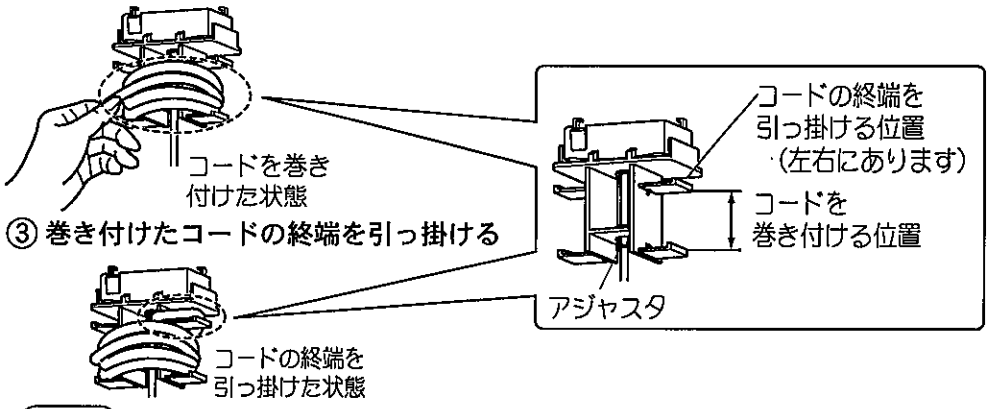
## 4 コードの長さを調節する

・フランジ内にコードを約140cm収納できます。

① コードの長さを調節する

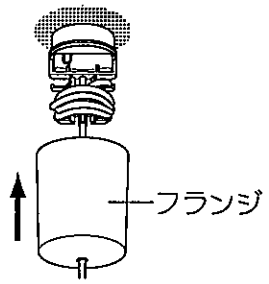



② 引き出したコードを巻き付ける



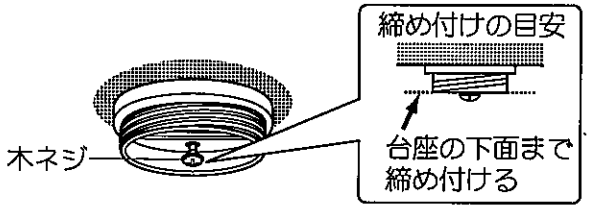

確認 巻き付けたコードが、フランジ内に収納できることを確認する

## 5 天井面にフランジを押し上げる

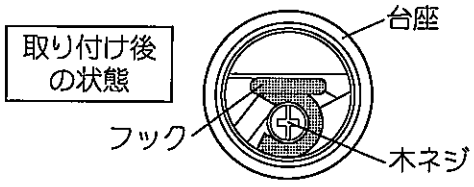



・吊り下げ高さを変える場合
・取り付け位置を配線器具からずらす場合
・傾斜天井(55度まで)に取り付ける場合はコードハンガーを使用する

## 6 付属の木ネジを台座に通して途中まで締め付ける

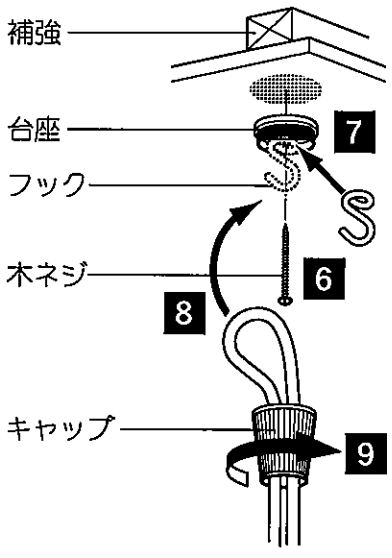



## 7 フックを挟んで木ネジを最後まで締め付ける

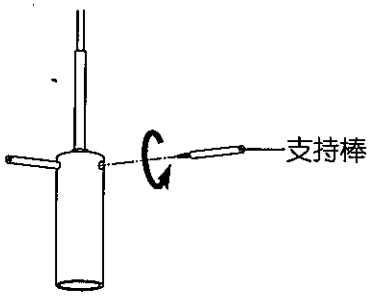



## 8 キャップにコードを通してフックにコードを引っ掛ける

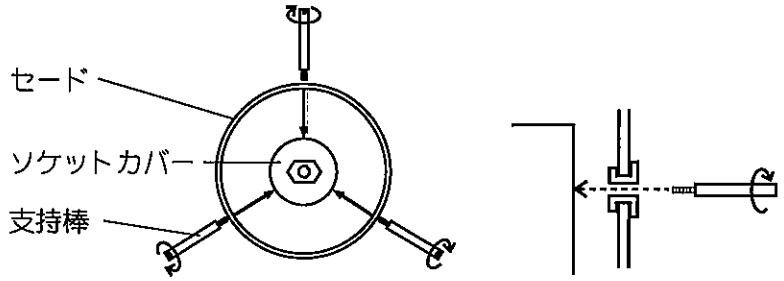
## 9 キャップをねじ込む



## 10 支持棒3カ所をはずす

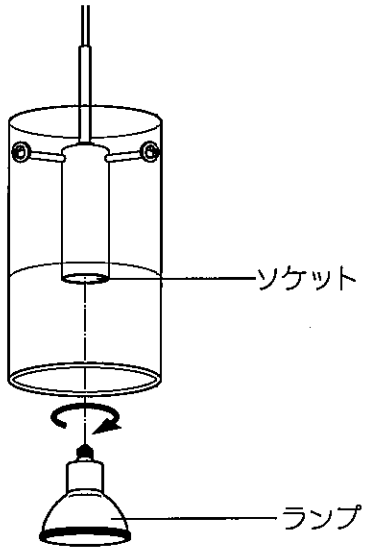



## 11 支持棒でセードを取り付ける




支持棒をセードの穴より通し、
ソケットカバーに3カ所ねじ込み
確実に固定する。

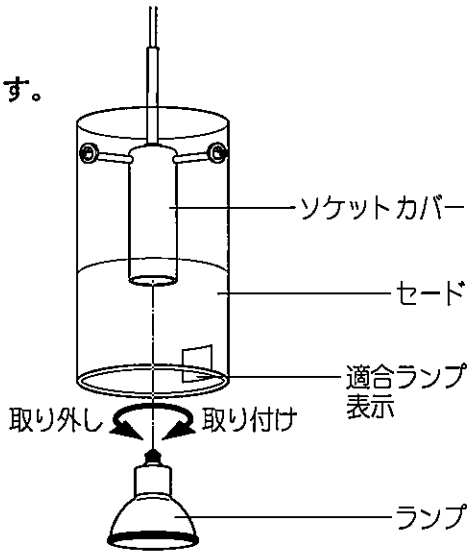
## 12 ソケットにランプを取り付ける



## ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●パナソニック製ランプをお求めください。
●ランプの種類は器具に表示しています。
**間違った種類・ワット数のランプを使用すると、火災の原因となります。**




## お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全にご使用いただくため、定期的（６カ月に１回程度）に清掃してください。
・汚れがひどい場合は、石けん水にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
●シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
・変色・破損の原因となります。

## 仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

| 使用電圧 | 付属ランプ |
|---|---|
| AC100V | 130形(65W)φ70ダイクール電球（広角・110V用・E11） |

## 保証とアフターサービス

よくお読みください

**修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…**
**まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。**

転居や贈答品などでお困りの場合は…
**●修理は、「修理ご相談センター」へ!**
**●その他は、「お客様ご相談センター」へ!**

**■ 保証書**（別添付）
保証書は、必ず「販売店名、購入日」などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。
（ランプなどの消耗品は除きます。）
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

**■ 補修用性能部品の保有期間** 6年
この照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打切り後最低6年間保有しています。
注）補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼されるとき

**ご連絡いただきたい内容**
①製品名　②品番　③お買い上げ日　④異常の状況（できるだけ具体的に）

**●保証期間中は、**お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご持参ください。販売店が修理させていただきます。

**●保証期間を過ぎているときは、**修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

**●修理料金は次の内容で構成されています。**
技術料　診断・修理・調整・点検などの費用です。
部品代　修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料　ご依頼により技術者を派遣する費用です。

パナソニック電工株式会社　インテリア照明事業部
〒571-8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2008

LB12551-T3A4
N0300-070110